

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 6 月 9 日

大分県知事  
殿

提出者

住 所 大分県豊後大野市朝地町朝地 991

氏 名 有限会社 藤 浦

代表取締役 三浦 勉

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0974-72-1800

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	有限会社 藤 浦
事業場の所在地	大分県豊後大野市朝地町朝地 991 番地
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	1,000万円
③ 従業員数	7人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

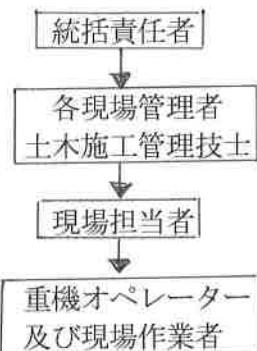
(日本工業規格 A列4番)

- 56 - 9



## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

		【前年度（令和3年度）実績】 別紙のとおり	
① 現状	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
(これまでに実施した取組)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンクリート破砕片をブロック積の胴かい等に利用し、排出量の削減を図った。</li> <li>・自然石積の取り壊しにおいてコンクリートと自然石を分別し、自然石を再利用した。</li> <li>・根固めブロック除去工事において、産廃処理せず現場内で法面保護に代用した。</li> </ul>			
② 計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
現場内で利用できる物を分別し、排出量を抑える。			

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> <li>・がれき類（コンクリート殻、アスファルト殻）木くず（根株、枝、丸太、竹）廃プラスチック類等、分別</li> </ul>
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> <li>・がれき類 現場内で利用できる物を分別し、排出量を抑える。</li> </ul>

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	<b>【前年度( 年度) 実績】</b>		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(これまでに実施した取組) _____		
②計画	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(今後実施する予定の取組) _____		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	<b>【前年度( 年度) 実績】</b>		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
(これまでに実施した取組) _____			
②計画	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
(今後実施する予定の取組) _____			

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

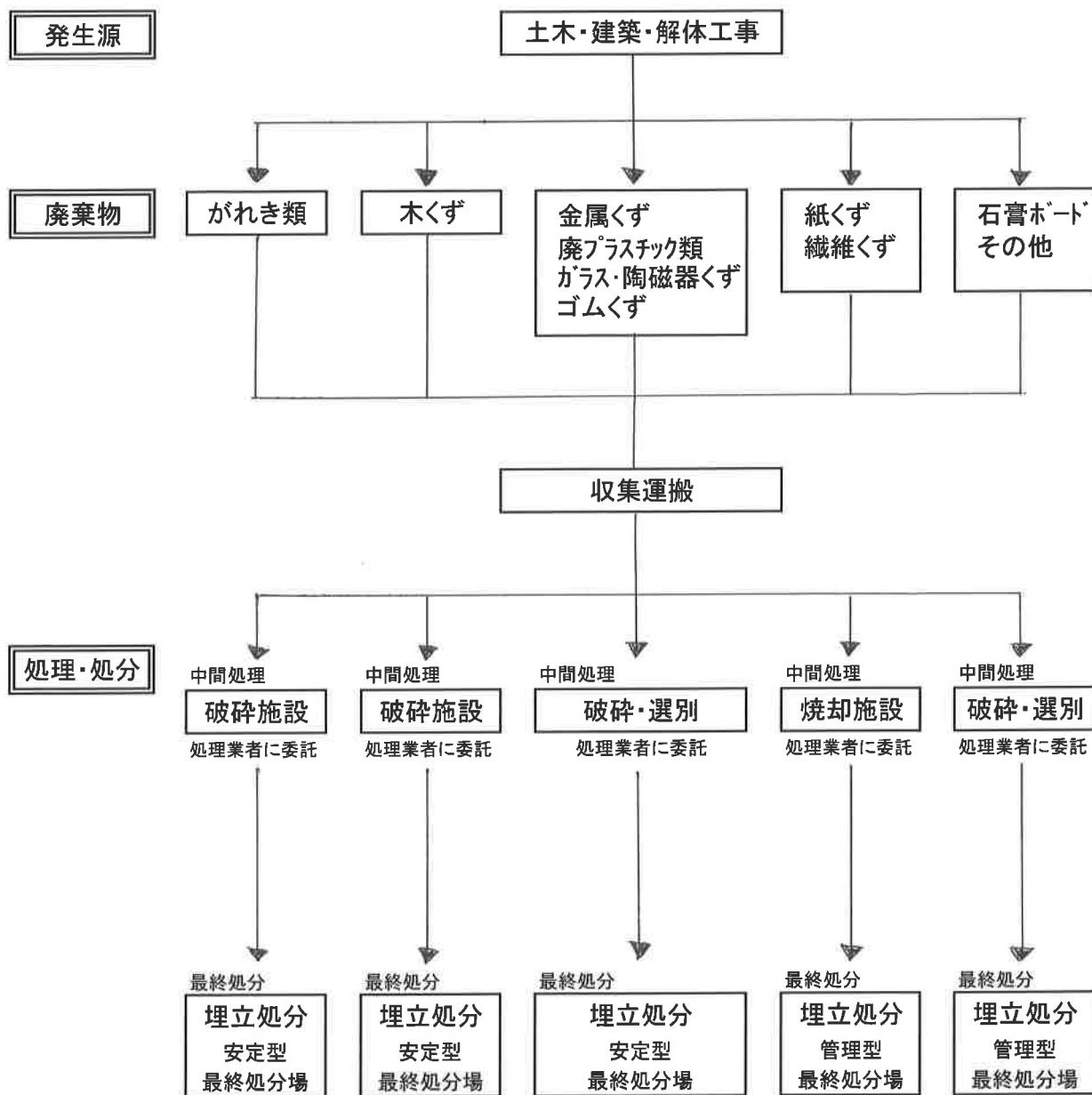
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(これまでに実施した取組) _____		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(今後実施する予定の取組) _____		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 令和 3年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組) 産業廃棄物を分別し、利用できる物は再利用し、その他を中間処理業者の処理内容を確認の上、適正な委託契約を締結した。			

【目標】		別紙のとおり	
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
② 計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 更に、産業廃棄物を分別し、再利用して排出量を抑えるように努力する。		
※事務処理欄			

## 産業廃棄物の一連の処理の工程



### 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

		【前年度(令和 3年度)実績】						
①現状	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	金属くず	ガラスくず等	廃プラスチック類	繊維くず	石綿含有産業廃棄物
	排 出 量	968.12t	118.27t	0.55t	0.6t	7.65t	0.14t	0.17t
		【目標】						
②計画	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	金属くず	ガラスくず等	廃プラスチック類	繊維くず	石綿含有産業廃棄物
	排 出 量	500t	90.0t	0.5t	8.79t	5.0t	0.41t	0.11t

### 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度(令和 3年度)実績】						
①現状	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	金属くず	ガラスくず等	廃プラスチック類	繊維くず	石綿含有産業廃棄物
	全 处 理 委 託 量	968.12t	118.27t	0.55t	0.6t	7.65t	0.14t	0.17t
		【目標】						
②計画	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	金属くず	ガラスくず等	廃プラスチック類	繊維くず	石綿含有産業廃棄物
	全 处 理 委 託 量	500t	90.0t	0.5t	8.79t	5.0t	0.41t	0.11t